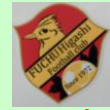


平成30年8月28日

# 風は東から

To be continued...



選手権二次トーナメント 四年連続進出!!  
9月はTリーグ月間。勝ち点を重ねる!!

平成最後の夏を制し、**四年連続**で**選手権二次トーナメント**に進出!!

**選手権も Tリーグも、ここから本当の闘いが待っています!!**

8月17日の初戦 VS 府中高校からスタートした、2018年度の**選手権一次トーナメント**は、猛暑の中での厳しい大会となりました。今年度、8月上旬に三重県で酷暑の中行われたインターハイの影響もあってからなのか、大会直前に通達が届き、**WBGT** (暑さ指数)の数值によってクーリングブレイク(3~5分間の中休み)やもう一度ラスト10分に飲水タイムを取るという異例の熱中症対策に、ゲームが細切れとなり子どもたちが集中できない場面もありました。そろそろ、選手権開催時期の見直しが必要かもしれませんね。

さて、今年度は一度も高体連の公式戦で地区大会を突破できていないというプレッシャーのもと臨んだ選手権一次トーナメント。ホームグラウンドでありながらも、初戦の**府中高校戦**で緊張から来る硬さなのか、前半途中までゴールを奪えずに苦勞をしましたが、後半早々に三点目を決めると、ここからは完全に東高ペースでゲームが進み、結局**6-1**で勝利。



続く二回戦は、保谷高校会場に移動して**足立高校**との対戦になりました。二年前から熱心な顧問の先生が赴任し指導しているので、恐らく初戦をしっかりとスカウティングされ、対策を講じて臨んでくると思ったので苦戦は必至と思いましたが、ここまで苦勞するとは思いませんでした。常にリードをしていましたが、自らのミスでチームが窮地に追い込まれ、子どもたちは精神的にかなりダメージを受けたと思います。最終的には、「**一日の長**」が明暗を分けましたが、代表決定戦前にいい教訓となりました。



平成最後の選手権がスタート



## 東高サッカー部の生命線である、日頃のTRM数&TR量が、勝負を決める !!

昨年の選手権代表決定戦の墨田川高校戦も、途中までとても苦労したように、公式戦では簡単に勝てるゲームはひとつもありません。足立高校戦で、それを実感したはずなのですが…。

今回の代表決定戦の深川高校戦でも、幸先良く二点を取って子どもたちは重圧から解き放たれ安心したのか、その後はイージーなミスや集中力や注意力が途切れたような軽率なプレーが見られたので、クーリングブレイクでは更衣室で「喝」を入れました。

最後は、日頃のTRM数とTR量で培われたものが勝負を決めました。選手権二次トーナメントに向けて、まだまだ課題は山積です。四年連続選手権二次トーナメント進出を果たしましたが、今のチーム力では、初戦突破も難しいと思っています。これで満足することなく、チームの目標達成を目指して、10月中旬からスタートする二次トーナメントに向け、今後も継続して準備を進めていきたいと思っています。



### <After the Game>

選手権一次トーナメントを無事に勝ち上がり、四年連続で二次トーナメントに進出することができました。また、今年度の高体連の公式戦でやっと結果を導くことができました。子どもたちも少しは安心しているのではないのでしょうか？

代表決定戦の当日は、台風20号による影響で悪天候にも関わらず、駒沢第二競技場まで多くの保護者・チーム関係者の方々やOBやサポーターの心強い応援、チームスタッフ一同、感謝しております。本当にありがとうございました。

年々、対戦相手校の警戒が強まり、対策を練られるようなチームとなり、今回の公式戦でも、勝ち上がることの難しさを肌で感じています。その中でも、結果を導き出したことは、子どもたちの大きな成長であり、またひとつ成長するチャンスを得ました。

さて、毎度のことですが、ここから本番がスタートします!! 今年度のチーム目標である「選手権都大会ベスト8」と「T3昇格」を目指し、更に鍛えて、逞しいチームを作り上げていきたいと思っていますので、引き続き、応援・サポートを宜しくお願い致します!!